

浜千鳥（ちぢゆやー）

二揚

2/2

一、旅や浜宿い

草の（ヤリ）葉の枕

寝ても忘ららん

我親（わや）の（ヤリ）我親の御側

（うすば）

（チヂユヤハマウテイ

チユヱチユヱナ）

二、旅宿の寝覚め

枕（ヤリ）そば立てて

覚出（うびじや）すさ昔（んかし）

夜半（ゆわぬ）の（ヤリ）夜半の辛

さ

（チヂユヤハマウテイ

チユヱチユヱナ）

三、渡海（とうけ）や隔（ひざ）みても

照（てい）る月（ヤリ）や一つ

あまん眺めゆら

今宵（きゆぬ）の（ヤリ）今宵の空

（すら）や

（チヂユヤハマウテイ

チユヱチユヱナ）

四、柴木植てうかば

しばし（ヤリ）ばといもれ

真竹（またき）植てうかば

又も（ヤリ）いもれ偲（しぬ）ば

（チヂユヤハマウテイ

チユヱチユヱナ）